



新町保育園広報誌

第 8 号

平成25年 12月



体験学習



新町保育園ではさまざまな体験学習を取り入れています。体験学習では「自然との触れ合い」を重視した体験学習や「地域との関わり」を重視した体験学習があります。特に自然との触れ合いでは、くだもの狩り等の収穫に関わるものや、山登りやハイキング等の体力づくりを兼ねたものがあります。また、地域との関わりでは自衛隊見学や高崎駅見学、電車を利用した上野動物園遠足等があります。体験学習を通して、子どもたち自身の心と体で多くのものを感じとることができ、感動ができる感性豊かな心を育てたいと思っています。

上野動物園遠足（年長児：みどり組）

上野動物園遠足は「新町駅から電車を利用する」と「多くの動物と触れ合う」ことの2つの目的を持っています。それも行きは特急電車「あかぎ号」で上野駅まで行っています。上野動物園では事前に見たい動物を話し合い見学します。毎年男子はワニやヘビがいる両生爬虫類館が最も人気があります。女子ではやはりパンダが人気です。パンダやワニは寝ていましたが、水中でボール遊びをしているホッキョクグマが活発に動いていたのが印象的でした。



特急列車は早いね！！



上野駅につきました



これから動物をたくさん見るぞ～！

山登り（年中児：きみどり組）

体験学習と体力づくりの充実のため今年度初めて年中児も山登りを実施しました。場所は赤城山小沼の外輪山の長七郎山です。当日は到着した時間は天気が良かったものの、しばらくして霧が出てしまいました。霧の中みんなで声を掛け合って全員登ることができました。帰りには赤城森林公園の長い長いローラー滑り台で遊びました。帰りトイレ休憩で寄った馬事公苑ではたまたま居合わせたご家族にたくさんの人参を頂き、おっかなびっくりでしたが1人ずつ馬に食べさせる体験もできました。



小沼では晴れていました



もうすぐ頂上、がんばれ！がんばれ！



帰りは霧の中



男坂の長い階段を
がんばってのぼったよ



ハイキング（年少児：きいろ組）

きいろ組でも体験学習と体力づくりの充実のため今年度初めてハイキングを実施しました。場所は藤岡市の「庚申山」です。最初は男坂と呼ばれている長い長い階段に挑戦。全員がんばって登りきることができました。階段を上りきると庚申山の頂上です。そこから女坂を下って展望が開ける切り通しを歩いて少し行くと「さくら山展望台」がある広場に出ます。芝生の気持ち良い広場で、ここでお弁当です。秋の紅葉の中でのお弁当はまた格別です。帰りにはミニ動物園に寄り小動物と触れ合うこともできました。



さくら山展望台で
ハイ、ポーズ



園外保育（2歳児：あか組）

あか組は11月の園外保育で初めて「高崎公園」に出掛けました。新町保育園で高崎公園に行ったのは初めてです。園内にはクジャやウサギなどの小動物もいて動物見学と秋色の公園の中を散歩することができました。その後、お堀のコイを見ながら高崎市役所へ。全員でエレベーターに乗り21階の展望フロアに行きました。21階からは烏川や観音山を見ることができ、真下には走っている沢山の車を見ることができました。



高崎公園へ出かけました



うわぁ～！車がちいさいなぁ～

さつまいも掘り （1歳児：もも組1歳）

実りの秋の10月～11月はさまざまな収穫体験がありますが、1歳児はさつまいも掘りを体験しました。自衛隊裏の神流川河川敷の畑まで保育士と手をつないで歩いたり、散歩車に乗ったりして出掛けました。畑では大きなさつまいもに大喜びでしたが、初めての体験に戸惑う子もいました。今年のさつまいもはコガネムシの幼虫が多く大部食べられてしまいました。それでも沢山掘ることができて、掘ったさつまいもは翌週に園庭でやきいもにしておいしく食べることができました。



おいしょ、おいしょ、おいもほり



大きなおいもがほれました

どんぐり拾い （0歳児：もも組0歳）

もも組0歳のクラスは、もも組1歳のクラスと一緒に10月下旬に玉村町総合運動公園にどんぐり拾いに出掛けました。大きいクラスの子どもたちは群馬の森に出掛けますが、もも組は近くで安全な玉村町の運動公園に3～4年前から行っています。野球場の周辺は「マテバシイ」の並木で、園バスを降りると大きいどんぐりがたくさん落ちています。夢中でどんぐりを拾う子。一つどんぐりを拾って大喜びをしている子。それぞれでしたが、沢山のどんぐりを拾うことができました。



どんぐりたくさんおちてるね！



どんぐりいっぱいひろえたよ！！